

2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 京セラ株式会社
 コード番号 6971 URL <https://www.kyocera.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 谷本 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 千田 浩章 TEL 075-604-3500
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	1,355,665	23.2	118,458	175.6	163,103	87.0	119,833	87.4	141,227	189.4
2021年3月期第3四半期	1,100,534	△8.1	42,983	△54.7	87,216	△38.4	63,931	△36.9	48,798	△84.0

	基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	希薄化後1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	331.34	—
2021年3月期第3四半期	176.39	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社の所有者に帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	3,574,203	2,670,180	2,644,049	74.0
2021年3月期	3,493,470	2,616,110	2,591,415	74.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	60.00	—	80.00	140.00
2022年3月期	—	90.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	90.00	180.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,750,000	14.6	146,000	106.7	190,000	61.6	139,000	54.1	384.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益」は、2022年3月期第3四半期(累計)の期中平均株式数を用いて算出しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	377,618,580株	2021年3月期	377,618,580株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	18,717,001株	2021年3月期	15,178,204株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	361,658,890株	2021年3月期3Q	362,438,683株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来の見通しに関する記述等について

当決算短信に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は当決算短信に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

3. 決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、同日当社ホームページに掲載しています。

【添付資料】

○ 目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	10
(要約四半期連結損益計算書)	10
(要約四半期連結包括利益計算書)	11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

＜連結業績＞

当第3四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年12月31日まで)は、半導体の供給不足をはじめとするサプライチェーンの混乱等の影響はあったものの、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の進展に伴い、経済活動の回復が進みました。当社においては、事業環境の改善に加えて、主に5Gや半導体関連市場向けの旺盛な部品需要に対して、2019年3月期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)以降、戦略的に実施してきた設備投資により、タイムリーに増産できたことも寄与し、全てのセグメントで前第3四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年12月31日まで)に比べ増収増益となりました。

この結果、売上高は前第3四半期連結累計期間に比べ255,131百万円(23.2%)増加の1,355,665百万円となり、第3四半期連結累計期間として過去最高を更新しました。利益については、増収効果及び各部門での生産性向上並びに原価低減への取り組みに加え、前第3四半期連結累計期間に計上したスマートエナジー事業における減損損失約115億円の影響がなくなったことも寄与し、前第3四半期連結累計期間に比べ増加しました。営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ75,475百万円(175.6%)増加の118,458百万円、税引前利益は同75,887百万円(87.0%)増加の163,103百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同55,902百万円(87.4%)増加の119,833百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の平均為替レートは、対米ドルは前第3四半期連結累計期間に比べ5円

(4.7%)円安の111円、対ユーロは9円(7.4%)円安の131円となりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の邦貨換算後の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ約470億円、税引前利益は約150億円押し上げられました。

【連結業績】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 12月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	1,100,534	100.0	1,355,665	100.0	255,131	23.2
営業利益	42,983	3.9	118,458	8.7	75,475	175.6
税引前利益	87,216	7.9	163,103	12.0	75,887	87.0
親会社の所有者に帰属する四半期利益	63,931	5.8	119,833	8.8	55,902	87.4
米ドル平均為替レート (円)	106	—	111	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	122	—	131	—	—	—
設備投資額	89,123	8.1	102,003	7.5	12,880	14.5
有形固定資産 減価償却費	54,011	4.9	65,577	4.8	11,566	21.4
研究開発費	54,242	4.9	61,474	4.5	7,232	13.3

<連結事業セグメント別の業績>

① コアコンポーネント

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間の309,214百万円と比較し、75,117百万円(24.3%)増加の384,331百万円となりました。事業利益は、前第3四半期連結累計期間の19,384百万円と比較し、25,972百万円(134.0%)増加の45,356百万円となり、利益率は6.3%から11.8%へと向上しました。

半導体製造装置用ファインセラミック部品に加え、5Gや自動車関連市場向けセラミックパッケージ及び有機基板等の高付加価値製品を中心に需要が増加したことにより、増収増益となりました。

② 電子部品

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間の198,903百万円と比較し、50,655百万円(25.5%)増加の249,558百万円となりました。事業利益は、前第3四半期連結累計期間の15,979百万円と比較し、23,853百万円(149.3%)増加の39,832百万円となり、利益率は8.0%から16.0%へと向上しました。

自動車関連市場や産業市場等での回復に加え、5Gや半導体関連市場向けに高付加価値な小型大容量コンデンサや水晶部品等の需要が増加したことを主因に、増収増益となりました。

③ ソリューション

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間の596,841百万円と比較し、125,817百万円(21.1%)増加の722,658百万円となりました。事業利益は、前第3四半期連結累計期間の14,709百万円と比較し、39,142百万円(266.1%)増加の53,851百万円となり、利益率は2.5%から7.5%へと向上しました。

「機械工具」事業は、切削工具、空圧・電動工具ともに売上が増加しました。また、「ドキュメントソリューション」事業は、機器及び消耗品の販売が米国を中心に回復しました。

利益は、増収及びスマートエナジー事業における減損損失約115億円の影響がなくなったことにより、増加しました。

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 12月31日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	309,214	28.1	384,331	28.4	75,117	24.3
産業・車載用部品	97,461	8.8	127,534	9.4	30,073	30.9
半導体関連部品	193,305	17.6	236,479	17.5	43,174	22.3
その他	18,448	1.7	20,318	1.5	1,870	10.1
電子部品	198,903	18.1	249,558	18.4	50,655	25.5
ソリューション	596,841	54.2	722,658	53.3	125,817	21.1
機械工具	139,249	12.7	184,586	13.6	45,337	32.6
ドキュメントソリューション	226,081	20.5	270,152	19.9	44,071	19.5
コミュニケーション	164,926	15.0	191,006	14.1	26,080	15.8
その他	66,585	6.0	76,914	5.7	10,329	15.5
その他の事業	12,746	1.2	20,600	1.5	7,854	61.6
調整及び消去	△17,170	△1.6	△21,482	△1.6	△4,312	—
売上高	1,100,534	100.0	1,355,665	100.0	255,131	23.2

【事業セグメント別利益（△損失）】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 12月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	19,384	6.3	45,356	11.8	25,972	134.0
産業・車載用部品	1,155	1.2	15,096	11.8	13,941	—
半導体関連部品	19,491	10.1	31,544	13.3	12,053	61.8
その他	△1,262	—	△1,284	—	△22	—
電子部品	15,979	8.0	39,832	16.0	23,853	149.3
ソリューション	14,709	2.5	53,851	7.5	39,142	266.1
機械工具	9,791	7.0	21,019	11.4	11,228	114.7
ドキュメントソリューション	18,351	8.1	25,304	9.4	6,953	37.9
コミュニケーション	6,906	4.2	11,358	5.9	4,452	64.5
その他	△20,339	—	△3,830	—	16,509	—
その他の事業	△1,700	—	△10,551	—	△8,851	—
事業利益計	48,372	4.4	128,488	9.5	80,116	165.6
本社部門損益等	38,844	—	34,615	—	△4,229	△10.9
税引前利益	87,216	7.9	163,103	12.0	75,887	87.0

(注) 当連結会計年度より事業セグメント区分を変更しています。この変更に伴い、前第3四半期連結累計期間の経営成績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

(2) 財政状態に関する説明

<連結キャッシュ・フローの状況>

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、当期首残高の386,727百万円に比べ1,558百万円増加し、388,285百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第3四半期連結累計期間の153,306百万円に比べ4,119百万円増加し、157,425百万円となりました。これは主に棚卸資産が増加した一方、四半期利益が増加したことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・アウトは、前第3四半期連結累計期間の133,145百万円に比べ76,126百万円減少し、57,019百万円となりました。これは主に定期預金の解約及び有価証券の償還が増加したことに加え、事業取得による支出が減少したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第3四半期連結累計期間の72,557百万円に比べ31,788百万円増加し、104,345百万円となりました。これは主に自己株式の取得による支出及び配当金の支払額が増加したことによるものです。

【連結キャッシュ・フロー】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 12月31日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	153,306	157,425	4,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△133,145	△57,019	76,126
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72,557	△104,345	△31,788
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,958	5,497	7,455
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△54,354	1,558	55,912
現金及び現金同等物の期首残高	419,620	386,727	△32,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	365,266	388,285	23,019

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第4四半期連結会計期間（2022年1月1日から2022年3月31日まで）は、引き続き半導体関連市場を中心に部品の需要が見込まれるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大による影響が懸念されます。依然、不透明な事業環境にあることから、当社は2021年11月に公表した当連結会計年度（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の通期業績予想を変更していません。

これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来の見通しに関する記述等について」をご参照ください。

【通期連結業績予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	1,526,897	100.0	1,750,000	100.0	223,103	14.6
営業利益	70,644	4.6	146,000	8.3	75,356	106.7
税引前利益	117,559	7.7	190,000	10.9	72,441	61.6
親会社の所有者に帰属する当期利益	90,214	5.9	139,000	7.9	48,786	54.1
米ドル平均為替レート (円)	106	—	110	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	124	—	130	—	—	—
設備投資額	117,106	7.7	170,000	9.7	52,894	45.2
有形固定資産 減価償却費	73,811	4.8	100,000	5.7	26,189	35.5
研究開発費	75,457	4.9	90,000	5.1	14,543	19.3

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	424,669	27.8	481,000	27.5	56,331	13.3
産業・車載用部品	135,884	8.9	163,000	9.3	27,116	20.0
半導体関連部品	263,595	17.3	290,000	16.6	26,405	10.0
その他	25,190	1.6	28,000	1.6	2,810	11.2
電子部品	273,002	17.9	320,000	18.3	46,998	17.2
ソリューション	835,213	54.7	950,000	54.3	114,787	13.7
機械工具	193,066	12.6	225,000	12.9	31,934	16.5
ドキュメントソリューション	316,226	20.7	360,000	20.6	43,774	13.8
コミュニケーション	232,739	15.2	265,000	15.1	32,261	13.9
その他	93,182	6.2	100,000	5.7	6,818	7.3
その他の事業	18,169	1.2	29,000	1.6	10,831	59.6
調整及び消去	△24,156	△1.6	△30,000	△1.7	△5,844	—
売上高	1,526,897	100.0	1,750,000	100.0	223,103	14.6

【事業セグメント別利益（△損失）】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	30,549	7.2	55,000	11.4	24,451	80.0
産業・車載用部品	4,241	3.1	20,000	12.3	15,759	371.6
半導体関連部品	28,260	10.7	35,000	12.1	6,740	23.8
その他	△1,952	—	0	0.0	1,952	—
電子部品	23,000	8.4	48,500	15.2	25,500	110.9
ソリューション	37,506	4.5	73,000	7.7	35,494	94.6
機械工具	15,721	8.1	28,000	12.4	12,279	78.1
ドキュメントソリューション	28,759	9.1	33,000	9.2	4,241	14.7
コミュニケーション	14,597	6.3	17,000	6.4	2,403	16.5
その他	△21,571	—	△5,000	—	16,571	—
その他の事業	△3,102	—	△13,000	—	△9,898	—
事業利益計	87,953	5.8	163,500	9.3	75,547	85.9
本社部門損益等	29,606	—	26,500	—	△3,106	△10.5
税引前利益	117,559	7.7	190,000	10.9	72,441	61.6

(注) 当連結会計年度より事業セグメント区分を変更しています。この変更に伴い、前連結会計年度の経営成績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2021年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2021年12月31日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
資産の部					
流動資産					
現金及び現金同等物	386,727		388,285		1,558
短期投資	79,852		30,172		△49,680
営業債権及びその他の債権	339,621		359,824		20,203
その他の金融資産	17,504		16,955		△549
棚卸資産	345,354		422,216		76,862
その他の流動資産	30,706		35,679		4,973
流動資産合計	1,199,764	34.3	1,253,131	35.1	53,367
非流動資産					
資本性証券及び負債性証券	1,264,453		1,257,475		△6,978
持分法で会計処理されている投資	16,975		15,957		△1,018
その他の金融資産	43,101		41,342		△1,759
有形固定資産	439,109		482,640		43,531
使用権資産	38,639		39,326		687
のれん	256,532		258,823		2,291
無形資産	151,295		145,913		△5,382
繰延税金資産	36,624		35,131		△1,493
その他の非流動資産	46,978		44,465		△2,513
非流動資産合計	2,293,706	65.7	2,321,072	64.9	27,366
資産合計	3,493,470	100.0	3,574,203	100.0	80,733

	前連結会計年度 (2021年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2021年12月31日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
負債及び資本の部					
負債の部					
流動負債					
借入金	40,020		38,936		△1,084
営業債務及びその他の債務	183,145		212,694		29,549
リース負債	15,863		16,722		859
その他の金融負債	7,669		4,754		△2,915
未払法人所得税等	15,584		25,011		9,427
未払費用	120,165		111,577		△8,588
引当金	6,403		6,073		△330
その他の流動負債	34,004		49,128		15,124
流動負債合計	422,853	12.1	464,895	13.0	42,042
非流動負債					
借入金	57,888		56,633		△1,255
リース負債	34,051		34,033		△18
退職給付に係る負債	23,624		23,477		△147
繰延税金負債	309,951		307,342		△2,609
引当金	8,432		8,026		△406
その他の非流動負債	20,561		9,617		△10,944
非流動負債合計	454,507	13.0	439,128	12.3	△15,379
負債合計	877,360	25.1	904,023	25.3	26,663
資本の部					
資本金	115,703		115,703		—
資本剰余金	122,745		122,764		19
利益剰余金	1,750,259		1,808,479		58,220
その他の資本の構成要素	671,951		690,398		18,447
自己株式	△69,243		△93,295		△24,052
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,591,415	74.2	2,644,049	74.0	52,634
非支配持分	24,695	0.7	26,131	0.7	1,436
資本合計	2,616,110	74.9	2,670,180	74.7	54,070
負債及び資本合計	3,493,470	100.0	3,574,203	100.0	80,733

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 12月31日)		増 減	
	金 額	比 率	金 額	比 率	増減金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	1,100,534	100.0	1,355,665	100.0	255,131	23.2
売上原価	808,576	73.5	970,501	71.6	161,925	20.0
売上総利益	291,958	26.5	385,164	28.4	93,206	31.9
販売費及び一般管理費	248,975	22.6	266,706	19.7	17,731	7.1
営業利益	42,983	3.9	118,458	8.7	75,475	175.6
金融収益	44,706	4.1	44,367	3.3	△339	△0.8
金融費用	1,355	0.1	2,011	0.2	656	48.4
為替換算差損益	△1,025	△0.1	1,605	0.1	2,630	—
持分法による投資損益	123	0.0	△491	△0.0	△614	—
その他—純額	1,784	0.1	1,175	0.1	△609	△34.1
税引前利益	87,216	7.9	163,103	12.0	75,887	87.0
法人所得税費用	21,286	1.9	40,717	3.0	19,431	91.3
四半期利益	65,930	6.0	122,386	9.0	56,456	85.6

四半期利益の帰属：						
親会社の所有者	63,931	5.8	119,833	8.8	55,902	87.4
非支配持分	1,999	0.2	2,553	0.2	554	27.7
四半期利益	65,930	6.0	122,386	9.0	56,456	85.6

1株当たり情報				
親会社の所有者に帰属する 四半期利益：				
— 基本的及び希薄化後 (円)	176.39		331.34	

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 12月31日)	増減金額
	金額	金額	
四半期利益	百万円 65,930	百万円 122,386	百万円 56,456
その他の包括利益—税効果控除後			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△12,427	△4,476	7,951
確定給付制度の再測定	—	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△12,427	△4,476	7,951
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	160	51	△109
在外営業活動体の換算差額	△4,844	23,193	28,037
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△21	73	94
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△4,705	23,317	28,022
その他の包括利益計	△17,132	18,841	35,973
四半期包括利益	48,798	141,227	92,429
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者	46,469	138,283	91,814
非支配持分	2,329	2,944	615
四半期包括利益	48,798	141,227	92,429

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2020年4月1日残高	115,703	123,539	1,686,672	575,495	△69,275	2,432,134	22,108	2,454,242
四半期利益			63,931			63,931	1,999	65,930
その他の包括利益				△17,462		△17,462	330	△17,132
四半期包括利益計	—	—	63,931	△17,462	—	46,469	2,329	48,798
配当金			△50,741			△50,741	△843	△51,584
自己株式の取得					△11	△11		△11
自己株式の処分		17			50	67		67
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			698	△698		—		—
その他		△378				△378	292	△86
2020年12月31日残高	115,703	123,178	1,700,560	557,335	△69,236	2,427,540	23,886	2,451,426

当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2021年4月1日残高	115,703	122,745	1,750,259	671,951	△69,243	2,591,415	24,695	2,616,110
四半期利益			119,833			119,833	2,553	122,386
その他の包括利益				18,450		18,450	391	18,841
四半期包括利益計	—	—	119,833	18,450	—	138,283	2,944	141,227
配当金			△61,616			△61,616	△1,508	△63,124
自己株式の取得					△24,107	△24,107		△24,107
自己株式の処分		27			55	82		82
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			3	△3		—		—
その他		△8				△8		△8
2021年12月31日残高	115,703	122,764	1,808,479	690,398	△93,295	2,644,049	26,131	2,670,180

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。